

～県内での感染例増加を受けて～

新型コロナウイルス感染症対策 鹿島市対応方針

新型コロナウイルス感染症対策として、全国で実施されていた都道府県をまたぐ移動自粛は、6月19日に解除されましたが、その後7月に入ってから、全国的に感染者数が増加傾向に転じました。佐賀県内では、5月4日を最後に新規感染者は76日間確認されていませんでしたが、7月20日以降の2週間では、連日、計48例が確認される事態となりました。

この2週間では

- ・福岡県由来によるもの
- ・接待を伴う飲食店（横などについて接待を行う店）を媒介としたものなどによる増加が高い割合となっており、県からはお店側も利用者側もお互い最大限の警戒と、改めて基本的な感染予防の徹底等が呼びかけられています。

これらの状況を踏まえ、鹿島市における新型コロナウイルス感染症対策の対応方針を改訂しました。市民の皆様は、改めて基本的な感染予防（マスク着用、手洗い、3密を避けるなど）の徹底を心がけていただくようお願いします。また、イベントや施設利用に当たっては下記【感染防止対策】の徹底もお願いします。

【感染防止対策】

イベント実施、施設利用等に当たっては、次の感染防止対策を施す。

- ①発熱や風邪のような症状のある方については、参加・利用を見合わせる
- ②参加者への手洗い、マスク着用の徹底
- ③会場入口にアルコール消毒液の設置 等

市民の皆様へ

新型コロナウイルス感染症に感染された方やその家族、濃厚接触者が、偏見による嫌がらせを受けたり、不当な差別をされる等、人権侵害に当たるような事例が県内で確認されています。

新型コロナウイルスは、誰が感染してもおかしくない状況になってきています。感染予防を徹底していただくとともに、感染者・家族・濃厚接触者を詮索したり、不確かな情報を広めるといった行為は、厳に慎んでいただくようお願いします。

●鹿島市の対応方針

【夏に向けての3密対策】

- 暑いときは無理せず我慢せず、エアコンを利用する。
 - ただし、こまめな換気を行う（30分ごとに2～3分程度）。
 - ※ エアコンによっては換気機能が備わったものもある（家庭用はほとんど×）
 - ※ 窓や換気扇などを利用し、空気の流れを作り換気すること。
- 熱中症予防のポイント
 - ・暑さを避ける（エアコンの利用）
 - ・適宜マスクを外す（人との距離は2 m以上とった上で）
 - ・こまめな水分補給（のどが渇く前に）
 - ・日頃の健康管理（体温測定、健康チェック）
 - ・暑さに備えた体づくり（暑くなり始めの時期から適度な運動を）

【市主催のイベント・催しについて】

- 県内在住者対象のイベントについて
 - ・【**感染防止対策**】を施すこと
 - ・3密の回避を徹底すること（換気対策、人と人との間隔を空ける等）
 - ・参加者の連絡先を把握すること
 - ・屋内であれば、隔席利用などにより収容定員の半分以下の参加人数にすること
 - ・屋外であれば、人と人との距離を十分に確保できること
 - ・イベントの前後や休憩時間などの交流の場で感染拡大のリスクを高める可能性があることを踏まえ、こうした交流を極力控えることを呼びかけること。
 - ・密閉された空間において大声での発生、歌唱や声援、近接した距離での会話等が想定されるようなイベントに関しては、参加人数や収容率の目安に関わらず、開催にあたってより慎重に検討すること
- 不特定多数が参加するイベントについて
 - ・【**感染防止対策**】を施すとともに3密の回避を徹底すること
 - ・屋内であれば5,000人以下、かつ収容定員の半分以下の人数にすること
 - ・屋外であれば5,000人以下、かつ人と人との距離を十分に確保できること
(できるだけ2 m)
 - ・イベントの前後や休憩時間などの交流の場で感染拡大のリスクを高める可能性があることを踏まえ、こうした交流を極力控えることを呼びかけること。
 - ・密閉された空間において大声での発生、歌唱や声援、近接した距離での会話等が想定されるようなイベントに関しては、参加人数や収容率の目安に関わらず、開催にあたってより慎重に検討すること
- 全国的な人の移動を伴うイベント又は参加者が1,000人を超えるイベントについて
 - ・施設管理者又は主催者は、県危機管理防災課（0952-25-7008）に事前相談すること

【民間や実行委員会形式でのイベント・催しについて】

原則主催者判断となるため、一律に中止要請は行わない。実施の可否について、主催者から相談があった場合は、【市主催のイベント・催しについて】を説明し、主催者側で判断していただく。

【市有施設の利用について】

施設の管理者及び利用者には、【市主催のイベント・催しについて】に準じた利用方法となるよう協力を要請する。施設の形態に応じ、下記のとおり対応する。

利用に予約を要する施設	県外の方の利用も可能とする。 注意喚起表示
利用に予約不要の施設	・発熱や風邪のような症状のある方は利用を遠慮していただく ・マスクの着用、手洗い励行 等
公園・遊具等	注意喚起表示 ・混雑を避ける ・使用前後の手洗い励行 等

【外出について】

首都圏との往来は、やむを得ない場合を除き、できるだけ自粛をお願いする。

福岡市内の「クラブ」や「パーティー」など感染リスクの高い場所へ行くことは控えていただく。

その他、あらゆる外出について基本的な感染予防を徹底し、常に感染リスクを意識した行動をお願いします。

【新しい生活様式】

感染拡大防止と社会経済活動維持の両立を図っていくために、積極的に「新しい生活様式」を実践していく。

基本的な生活様式

- ・ マスクの着用・手洗い・こまめな換気と健康管理、3密を避ける

